

2022年3月期 第1四半期  
**決算補足資料**

---

2021年8月10日



MRKホールディングス株式会社  
(東京証券取引所 市場第二部 証券コード 9980)

# 2022年3月期 第1四半期

## 決算 ハイライト

1. コロナ禍の影響が長引くも、売上高は前年同期比(113.7%)で増収を達成
2. 利益面においても、対前年同期では改善が進み、経常利益は黒字に転換
3. 主力の婦人下着及びその関連事業においては、前年同期比で増収増益を達成

### 第1四半期 連結損益計算書

(百万円)

|                      | 2021年3月期<br>第1四半期 | 構成比    | 2022年3月期<br>第1四半期 | 構成比    | 増減額 | 前期比    |
|----------------------|-------------------|--------|-------------------|--------|-----|--------|
| 売上高                  | 3,829             | 100.0% | 4,352             | 100.0% | 523 | 113.7% |
| 売上総利益                | 2,885             | 75.4%  | 3,340             | 76.7%  | 454 | 115.8% |
| 営業利益                 | △174              | △4.6%  | △15               | △0.3%  | 159 | -      |
| 経常利益                 | △137              | △3.6%  | 21                | 0.5%   | 158 | -      |
| 親会社株主に帰属する<br>四半期純利益 | △153              | △4.0%  | △34               | △0.8%  | 119 | -      |

※ 売上総利益は差引売上総利益を記載しております。

### 第1四半期 連結貸借対照表

(百万円)

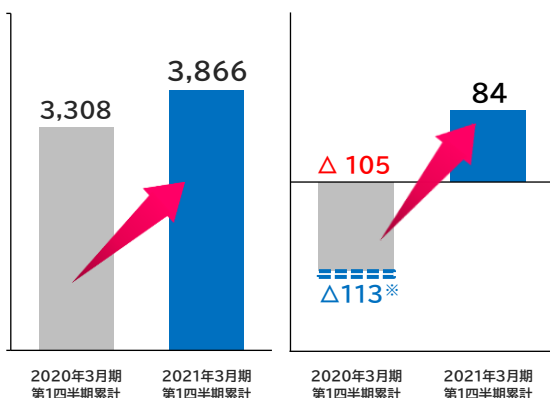
|         | 2021年3月末 | 2021年6月末 | 増減額  | 主な要因                   |
|---------|----------|----------|------|------------------------|
| 流動資産    | 12,309   | 11,404   | △905 | 主に短期借入金の返済に伴う現金及び預金の減少 |
| 固定資産    | 5,704    | 5,681    | △22  | 主に有形固定資産の減少            |
| 資産合計    | 18,013   | 17,085   | △927 |                        |
| 流動負債    | 4,023    | 3,208    | △814 | 主に短期借入金の減少             |
| 固定負債    | 626      | 616      | △10  | 主に長期リース債務の減少           |
| 純資産     | 13,363   | 13,261   | △102 | 主に剰余金の配当による利益剰余金の減少    |
| 負債純資産合計 | 18,013   | 17,085   | △927 |                        |

## 婦人下着及びその関連事業

## マタニティ及びベビー関連事業

売上高推移 (百万円)

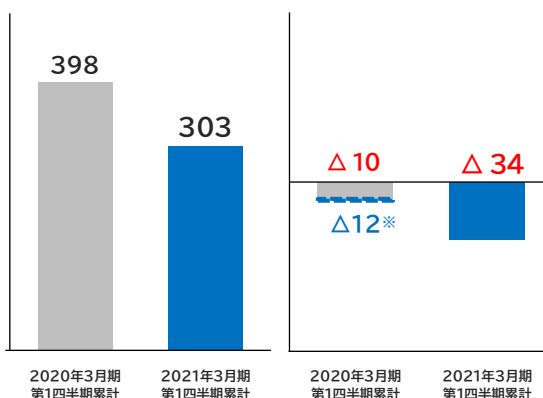
セグメント利益推移 (百万円)



補整下着の限定色やドクターが監修するサプリメント等の新商品が着実に売り上げを伸ばし、増収増益を達成。

売上高推移 (百万円)

セグメント利益推移 (百万円)



新型コロナウイルス感染症の影響にともなう出生数の減少など厳しい経営環境のもと推移。

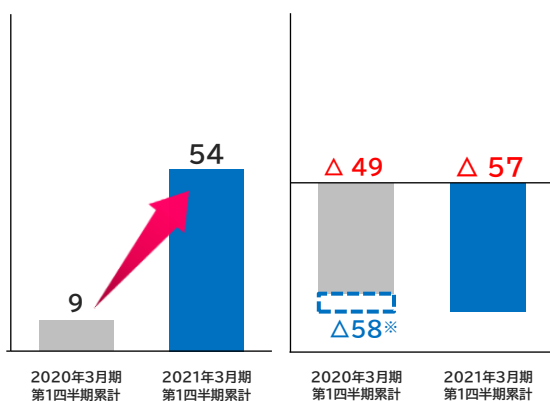
※【ご参考】2020年第1四半期において新型コロナウイルス感染症による特別損失を加算した数値を記載しております。

## 婚礼・宴会関連事業

## その他

売上高推移 (百万円)

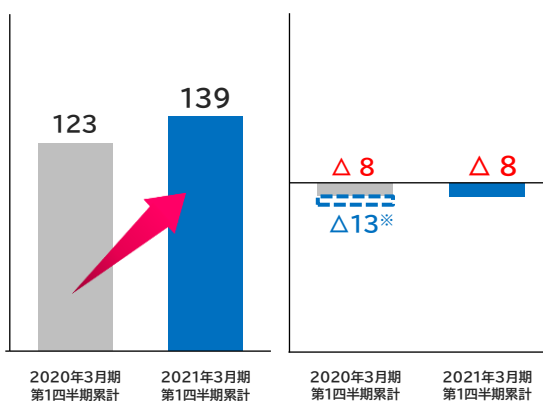
セグメント利益推移 (百万円)



ワクチン接種の普及など、コロナ禍の影響が限定的となる兆しとともに、売上は増加に転じ回復基調で推移。  
また、前期の新型コロナウイルス感染症による特別損失計上を鑑みると、利益面も着実に改善が進む。

売上高推移 (百万円)

セグメント利益推移 (百万円)



リピート顧客による底堅さと、美容商材の安定的な販売により、売上は堅調に推移。  
また、前期の新型コロナウイルス感染症による特別損失計上を鑑みると、利益面も着実に改善が進む。

※【ご参考】2020年第1四半期において新型コロナウイルス感染症による特別損失を加算した数値を記載しております。

# グループ店舗一覧

グループ店舗一覧（2021年6月30日時点）

|           |       |
|-----------|-------|
| 全 国       | 227店舗 |
| MARUKO    | 212店舗 |
| エンジェリーベ   | 2店舗   |
| ヘアサロン     | 9店舗   |
| ブライダル     | 2店舗   |
| カフェ・レストラン | 2店舗   |



## 免責事項

本資料は、当社および当社グループの企業説明に関する情報の提供を目的としたものであり、当社が発行する有価証券の投資を勧誘することを目的としたものではありません。

本資料に記載された意見や予測等は、資料作成時点の当社の判断であり、その情報の正確性・完全性を保証または約束するものではなく、今後予告なしに変更されることがありますので、予めご了承ください。

MRKホールディングス株式会社 IRグループ 06-7655-7177